

# 放課後等デイサービス評価表(事業者)

ダブルピースワークアウト

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	① 利用定員が始動訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	適度な広さを確保している
	② 職員の配置数は適切であるか	2	2	0	適切ではあるが、専門職の配置があれば尚よい
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	0	段差がある箇所もあり、十分にバリアフリー化されていない
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	4	0	0	毎日ショートミーティングを実施し、職員全員で目標と振り返りの確認を行っている
	⑤ 保護者向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	アンケート結果を職員全員で確認し、業務改善へと繋げるよう努めている
	⑥ この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	ホームページで公開している
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	0	連携している施設、有識者からの評価も参考にして、業務改善へ繋げるようにしている
	⑧ 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	毎月社内研修を実施している
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	最低6ヶ月に1回はモニタリングを行い、目標の達成度や課題を保護者様と共有したうえで、計画を作成している
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを活用しているか	4	0	0	施設内で共通のアセスメントシートを作成し、そのシートを下に分析している
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	ベースとなるプログラムがあり、それを下に職員全員で話し合い、状況に応じて修正することもある
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	毎日ミーティングを実施して、日々プログラムを立案している
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	学休日、長期休暇中は、学校日に行えない活動を組み込んでいる
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	個々の利用者に応じて、個別や集団活動の強弱をつけている
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	支援開始前にミーティングを実施し、職員全員で確認作業を行っている
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	短い時間とはなるが、職員全員で簡単に振り返りを行っている
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	記録の書き方に関しても研修を実施している。記録は毎日とっており、記録をもとに振り返りを行っている
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	最低6ヶ月に1回はモニタリングを行い、必要に応じてその期間を短縮してモニタリングを実施している。
関係機関や保護者との連携	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	0	0	ガイドラインの下に、プログラムを立てている
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0	サービス担当者会議の実施前に、ミーティングを行い全職員から出てくる情報を共有した上で会議に参加している
	㉑ 学校との共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	0	0	学校へのお迎えの際に、先生と情報交換を行っている
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	0	医療的ケアのお子さんを受入れたことがまだないが、必要に応じて連絡体制の構築を図る
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	0	サポートブックを活用し、必要に応じて利用していた施設からの情報収集を行っている
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	0	卒業して福祉サービスへ移行する利用者が出た場合、積極的に情報提供を行う
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	研修が開催される場合は積極的に参加する
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	0	年に数回交流の場を設ける
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	0	現状は積極的に参加していないので、今後積極的に参加していく
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	送迎時に出来る限り情報を伝えている。LINEも活用している
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	0	必要に応じて助言を行っている
㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	契約時に説明している	

保護者への説明責任等	③①	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	必要に応じて助言を行っている
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	0	保護者会を毎年実施している。今後実施回数を増やしていく
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	マニュアルを整備している
	③④	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	毎月お便りを配布している。必要に応じて発信することもある
	③⑤	個人情報に十分に注意しているか	4	0	0	個人情報に関わる書類は、鍵付きのキャビネットに収納している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	個々に応じた対応を行っている
	③⑦	事業所の行事や地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	0	地域のスポーツ団体との交流会を実施している
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	契約時に説明している。今後は毎年1回お知らせしていく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	定期的に訓練を実施しており、消防署の協力の下に実施することもある。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	施設内においては、年に2回研修を実施している。自治体が開催する研修にも参加している。
	④⑪	どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	0	身体拘束の事例は起きていない。身体拘束が必要と考えられる場合は、全職員で話し合い必要性の有無を判断する。必要と判断された場合は、保護者に説明し同意を得た上で、個別支援計画書に記載した後身体拘束を実施する。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応されているか	4	0	0	医師の指示を確認した上で対応している
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	ヒヤリハット事例が発生した場合は、ミーティングにおいてヒヤリハット報告書の共有を行う。再発防止へと繋げる。